

区における主な子ども関連事業(平成16年度)

区	事業名	事業目的・概要
中央区	子どもの環境美化事業	子どもの社会参加や環境美化の意識を醸成するため、地域等との連携により、学校やJR駅周辺での植栽や清掃活動を行う。
	「大人へのステップ」講座事業	主に成人前の若者に対し、市政・モラルなどを啓発するため、市民として守るべきルールなどを載せた冊子の配付と学校での説明を行う。
	モンゴルとの交流事業	子どもの国際感覚の醸成と国際理解を深めるため、モンゴル(ウランバートル市バヤンゴル地区)との文化交流(子ども交流団の派遣・受入れ)を行う。
北区	世代間交流フラワーネット事業	小学生と地域住民の共同作業により、地域の交流と緑化による愛着のある歩道空間を形成する。
	北区交通セーフティマップ作成事業	児童の情報提供とマップづくりへの参加により、交通安全意識の醸成を図るとともに、危険箇所注意喚起を促す標識を設置する。
	乳幼児の親子と地域住民のふれあい交流事業	子どもに関係する機関・団体の協働により、地域に交流の場を設け、子育てに関する情報交換や共有化を図り、住民相互の支え合う環境づくりを行う。
東区	東区子育て支援事業	子育て関係者・ボランティアなどの連携や父親参加を促進し、地域主催の交流の場の立ち上げ支援を目的として、「タッピー子育てフェア」の開催や「タッピーおもちゃBOX」の貸し出しなどを実施した。
	環境関連事業	小学生(中・高学年)の環境意識の醸成と行動する機会の提供を目的として、市民団体などとの協働により、楽しみながら環境について一緒に考える「東区アースデー」や「ひがしくキャンドルナイト」などを実施した。
	地域と学校を結ぶ花トピア	地域と学校の交流や子どもを見守る意識醸成・異世代交流の促進を目的として、地域や児童・生徒、学校関係者などが協力して、校庭や学校周辺の緑化を行う区内の小中学校に対して花苗を提供した。
白石区	子育てふれあいマーケット	核家族化などにより孤立しがちな子育て家庭が、不要品(絵本・おもちゃ・衣服など)の交換というイベントを通して交流し、楽しい育児環境づくりを進める。
	こども遊芽カーニバル	子どもたちの自主性を育み、地域での子どもの健全育成を推進するため、区内の子どもを対象として子どもたち自ら企画・運営するイベントとして開催する。
	白石でっち奉公	小中学生が地域の企業・商店等での職業体験を通じて、社会の仕組みや労働の意味などを学ぶとともに、地域が一体となって子どもを育む環境づくりを行う。
厚別区	子育てサークル・ボランティア交流会	地域の子育て環境の充実を図るため、近隣市(江別市・北広島市)を含めた情報交換・読み聞かせ・手作りおもちゃ・遊びのコーナーなどの交流会を実施する。
	親子ふれあいフェスティバル	育児経験者からの子育て知識や知恵などの伝承をあまり受けられずにいる子育て中の親の悩み・不安などの軽減を図るため、講演会・交流会(相談・遊び)などを主な内容とするフェスティバルを開催する。
	子ども会クリーンパトロール	中・高校生の環境に対する意識と地域への関心を高めるため、子ども会ジュニアリーダーのボランティア活動(ゴミ収集活動など)を支援する。

区における主な子ども関連事業(平成16年度)

区	事業名	事業目的・概要
豊平区	子どもふるさと教育事業	子どもたちが地域の特性を知り、ふるさと意識を持つよう、学校の授業で地域の歴史や自然などを自ら調べ学習する。また学習を通じた地域住民との関わりにより世代間交流も図る。学習成果は区役所内において発表し、地域への情報提供(還元)も行う。
	子どもとお店のものづくり事業	豊平区キャラクター「こりん」をモチーフにしたお菓子を、子どもたちのアイデアをもとに地元企業が協力し製品化する事業。「ふるさと豊平」を身近に考えてもらおうと共に、ものづくりの大切さを教える。
	子どもの安全推進事業	子どもの安全な環境づくりを通じて、青少年の健全育成活動や地域のまちづくり活動を担う人材の発掘・育成や組織の基盤づくり、活動団体への情報提供を行う。
清田区	ホタル鑑賞事業	区の将来像「緑豊かな自然に抱かれたまち」の実現に向けた環境保全意識高揚のため、子どもを対象とした鑑賞会を実施し、自然の大切さを体感する機会とする。
	あしりべつ川体験塾	区内最大の河川であるあしりべつ川に触れ、親しむ中で、環境保全の大切さを学ぶことを目的に、小学生を対象とした体験イベントを開催する。
	子育て環境づくり推進事業	「きよたふれあいフェスタ」や講演会・セミナー・冊子作成などを行い、地域の子育て関係者や地域の各種活動団体との連携を図りながら地域での子育て環境づくりを進める。
南区	子どもを見守る活動推進事業	子どもが関わる犯罪の増加等を受け、区の統一テーマとして「地域みんなで子どもを見守る南区」を掲げた。趣旨に賛同した各地区においては、買い物や犬の散歩などの日常生活に併せたパトロールを中心に子どもへのあいさつや声かけ運動等を実施している。今後、この運動を更に発展・継続した活動として展開して行く。
	区内小学校の活用事業	地域における子育て環境を推進するため、石山南小学校及び南小学校の余剰教室を民生児童委員協議会などの関係団体との協働により、子育てサロンなどの場として活用する。今後は地域活動の場としての利用拡大を図る。
	ふるさとふじの子ども会議	地域と学校が連携したまちづくりを目指して、住民と小・中学校4校の児童・生徒の代表が集まり、「藤野の宝を見つけよう」をテーマに児童・生徒が発表し、それに対する地域の大人や校長などからの意見により、まちづくりのヒントを膨らませていった。
西区	交通環境対策支援事業	通学児童の安全確保を図るため、スクールゾーン実行委員会・地域住民・企業などの関係者の協力により、小学生が主体となった交通安全マップの作成・配付などを行う。
	西区すまいる・セーフティ支援事業	まちづくりセンターが青少年の健全育成や危険な犯罪から守る活動をしている区内の各種団体のネットワークに参加し、健全育成のための協議や防犯等の事業・運動を展開する。
	地域と子育て家庭の交流事業「絵本フェア」	育児不安や負担の軽減を図り、地域における支え合いの契機とするため、絵本の読み聞かせなどを通じて、親子のふれあいや子育て家庭・ボランティア等との交流を深める。
手稲区	小学生の夢・10年後の手稲のまち事業	子どもたちのまちづくりへの興味・関心を高めるため、小学校4年生に10年後のまちづくりの夢を描いてもらい、20歳に絵を返却し、あらためてまちづくりについて考えてもらう。
	地域を結ぶ音楽祭事業	子どもの健全育成と地域の連帯感や郷土愛を育むため、まちづくりセンターを拠点として、区民との協働による地域の小・中学生の吹奏楽の発表会を行う。
	世代間交流事業	地域の福祉意識の向上を図るため、まちづくりセンターを拠点として、地域の高齢者(一人暮らし)と小学生との交流事業(寸劇・手品など)を行う。